

令和5年度

東松山市ごみ処理基本計画年次報告書



2024年（令和6年）8月

東松山市 環境産業部 廃棄物対策課

1. ごみ処理基本計画年次報告書の策定趣旨

東松山市のごみ処理の状況やごみ処理基本計画に基づいて実施された施策の状況等について取りまとめ、環境審議会に報告するとともに、広報紙やホームページ等を通じて広く公表するために、毎年度作成するものです。

2. 計画の体系

基本理念： 豊かな自然と笑顔があふれる持続可能な社会を目指して

基本方針 1 『SDGsを目指した3Rのいっそうの推進』

基本方針 2 『市民・事業者・行政の協働の具体的な展開』

基本方針 3 『適正処理・適正処分の推進と今後の方向性の明確化』

基本方針 1 SDGsを目指した3Rのいっそうの推進

食品ロスの削減をはじめ、生態系への深刻な影響が近年問題視されているプラスチックごみの削減など地球規模の課題の解決に向けて、地域としての目標を設定しながら、ごみの排出抑制や資源化に取り組みます。

1 食品ロスの削減

2015年に採択された持続可能な開発目標（SDGs）において、食品ロスの半減がターゲットとして掲げられたことを受け、「食品ロスの削減の推進に関する法律」が2019年10月に施行され、農林水産省をはじめ関係6府省が連携し、『「もったいない」を取り戻そう！』を合言葉に、食品ロスの削減に向けた運動を展開しています。

埼玉県では、「食べきり SaiTaMa 大作戦」や「彩の国エコぐるめ協力店」の展開を通じ、食品ロス削減に取り組んでいます。

本市では、2016年から「もったいない！」運動や生ごみ処理容器「キエーロ」の普及促進などにより、食品廃棄物の減量化に取り組んでいます。

今後も、買い物や調理、外食など日常の生活の場面で、市民一人ひとりが実践できる情報を具体的に発信し、食品ロスのいっそうの削減を推進します。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・ 広報紙10月号掲載 『10月は食品ロス削減月間 おいしく楽しく食べ切ろう！』
- ・ ごみゼロ通信No.20 『おいしく楽しく食べ切ろう！10月は食品ロス削減月間です』

2 「もったいない！」運動のいっそうの推進

本市では、2016年から「もったいない！」運動を展開しており、食べ残し削減のための具体的な情報の提供や、家庭や学校・職場、外食時における食品廃棄物のいっそうの削減を図ります。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・ 広報紙 7月号掲載 『目指せごみ減量 もったいない！運動にご協力ください』
- ・ 広報紙 10月号掲載 『10月は食品ロス削減月間 おいしく楽しく食べ切ろう！』
『フードドライブを実施します』
- ・ ごみゼロ通信No.20 『おいしく楽しく食べ切ろう！10月は食品ロス削減月間です』

○家庭での「おいしい食べきり」全国キャンペーン

- ・ 「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」が10月に行うキャンペーンに参加し、家庭でできる食品ロス削減の取組を呼び掛けました。

○フードドライブの実施

10月10日（火）から13日（金）

社会福祉協議会・廃棄物対策課・社会福祉課・子育て支援課 各窓口

10月14日（土）産業・環境フェスタ 会場

食料品を子ども食堂や市内フードバンク団体へ提供しました。

回収点数 661点 回収量 313.9kg

3 マイバッグ運動、過剰包装抑制の推進

2020年7月1日よりレジ袋の有料化が開始されたことを踏まえ、マイバッグ運動や過剰包装抑制に向けた取り組みを推進します。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・ 広報紙6月号掲載 『埼玉県春のプラごみゼロウィーク』

○市民意識調査（隔年調査） ※令和4年調査

- ・ 「マイバッグを利用したり過剰な包装を断ったりするなどごみの減量化に努めている」
回答率 81.5%

4 食べ残し等の削減

食べ残しや直接廃棄することを減らす方法等について、広報紙やホームページ等を通じて、食べ残しの削減を図ります。

また、生ごみ処理容器「キエーロ」の普及の推進を図ります。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・ 広報紙5月号掲載 『生ごみ処理容器「キエーロ」を販売します』

○生ごみ処理容器「キエーロ」

- ・ 販売数 51基

5 水切りの励行

生ごみの水分は約8割とされているため、広報紙やホームページ等を通じて、水切りの徹底を図ります。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・広報紙2月号掲載 『生ごみの水切りはごみの減量に有効です』

6 分別の徹底

ごみとして出されたものの中に、資源化可能なものが含まれていることもあるため、広報紙やホームページ等を通じて、分別の徹底を図ります。

【令和5年度】

○市民への啓発

- ・広報紙 8月号掲載 『ごみ出しルールを守りましょう』
- ・広報紙 9月号掲載 『家庭用インクカートリッジ・スマートフォンを回収しています』
- ・広報紙 12月号掲載 『雑紙の処分について』
- ・広報紙 2月号掲載 『資源とごみの分け方・収集日検索サイトをご利用ください』

7 集団回収の推進

資源の再利用の促進とごみの減量化を図るため、自治会・PTAなどで行う紙類・布類の資源回収に対して補助金を交付しています。

資源回収：紙類（ダンボール・新聞・雑誌・牛乳パック）・布類

補助金額：1kgあたり4円

【令和5年度】

○資源回収奨励補助金

申請団体（件数） 36団体（112件）

資源回収量 約315t

交付金額 1,258,644円

8 指定袋制への移行

本市の分別は5分別15種類で、クリーンステーションに出す袋の色は、可燃物・プラスチック類・びん・かん・ペットボトルは、透明または半透明袋。不燃物は透明袋となっております。指定袋の導入については、情報収集を進めます。

9 ごみ有料化に関する検討

全国的にもごみ有料化を採用する自治体が増加傾向にありますので、実施方法や効果について、比較検討等を行います。

また、ごみの減量化、資源化を促進するため、事業系ごみ処理手数料の見直しを検討します。

基本方針 2 市民・事業者・行政の協働の具体的な展開

排出から処理・処分までのごみ処理の流れ自体、市民・事業者・行政の協働作業であり、情報の共有や相互連携と役割分担を基本に、より有効かつ効果的に取り組みを推進します。

1 広報活動の展開

ごみ処理に対する市民の理解や正しい分別方法の普及浸透を図るため、広報紙やホームページ等を通じて、情報発信をしております。

【令和5年度】

○資源とごみの分け方・収集日検索サイト

- ・令和5年6月導入

○市民への啓発

- ・広報紙 8月号掲載 『ごみ出しルールを守りましょう』
『家電リサイクル法対象品の処分方法』
『パソコンの処分方法』
『家庭用インクカートリッジ・スマートフォンを回収しています』
- ・広報紙 12月号掲載 『雑紙の処分』
- ・広報紙 2月号掲載 『資源とごみの分け方・収集日検索サイトをご利用ください』
『生ごみの水切りはごみの減量に有効です』
『びん・かん、ペットボトルの出し方』
- ・ごみゼロ通信No.18 『資源とごみの分け方・収集日検索サイト』

2 施設見学会等の実施

市民を対象としたクリーンセンター等の見学会や先進市町村の視察研修などを実施し、ごみ処理の現状に対する理解の促進に取り組んでおります。

【令和5年度】

○クリーンセンター見学会

- ・令和5年 9月28日 桜山小学校4年生67名 先生4名
- ・令和5年10月25日 きらめき市民大学くらしと健康学部1年生 26名
- ・令和6年 3月 8日 市内施設めぐり 市内公募21名

3 店頭回収等の推進

スーパーマーケットや各種小売店舗等の店頭での容器包装や使用済製品等の回収についての情報を周知し、利用の拡大を図ります。

4 不動産管理会社とのネットワーク構築

入居者への分別指導やクリーンステーションの実態把握などに賃貸アパート等の管理を担っている不動産会社と協働して取り組みます。

5 環境物品等の購入・使用

本市では、グリーン購入法の主旨に沿って、環境負荷の低減に資する物品等の調達に取り組んでおります。

基本方針 3 適正処理・適正処分の推進と今後の方向性の明確化

クリーンセンターの計画的な維持管理を行い、長寿命化・延命化を図りながら、引き続き適正な処理・処分を進めてまいります。また、新たなごみ処理施設については、できる限り早期の稼働を目指し、本市単独での建設に向けて検討を進めてまいります。

1 収集・運搬に関して

循環型社会の実現、快適な生活環境の保全を図りながら、効率的な収集・運搬体制の整備を目指します。

○雑がみの排出方法の見直し

本市では、雑がみを排出する際は、雑誌にはさんで出すようお願いしていますが、可燃物の約38%が紙類でありながら焼却されていることから、代表的な雑がみを紙資源として出しやすい方法について、周知方法の改善を図ります。

【見直し】

令和4年度から雑がみの出し方に「紙袋に入れて出す」を追加しました。

○プラスチック類の資源回収の検討

国は、新たな分別区分「プラスチック資源」を設ける方針（プラスチック資源循環戦略）を明らかにしました。しかし、すでに資源物として分別している事例があることから、本市では、それらを参考に新たな分別区分とするか検討を進めます。

【令和5年度】

令和4年4月に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づき、令和6年度よりプラスチック類の全量を「容器包装リサイクル協会」を通じて、再商品化の検討を進めました。

○高齢者等に対する支援策等

東松山市社会福祉協議会が実施する「支え合いサポート事業」の一つとして、クリーンステーションまでのごみ出し支援を行っていますが、今後ますます高齢化が進むことが想定されるため、支援制度の具体的な検討を進めます。

【令和5年度】

高齢者向けのごみ出し支援制度を検討するための情報収集を進めました。

2 中間処理について

可燃物は焼却処理により減容化を行い、びん・かん、ペットボトル及び紙類・布類については、資源化を推進します。また、不燃物や粗大ごみは、金属類の資源化のほか、減容化を行います。また、クリーンセンターの延命化を図りつつ、新たなごみ処理施設の早期稼働を目指し、本市単独での施設整備を検討します。

【令和5年度】

本市単独での新たなごみ処理施設整備に向けて、建設候補地の選定や施設整備に係る基本構想について調査審議を行うための「東松山市新ごみ処理施設検討委員会条例」を制定しました。

3 最終処分に関して

ごみの発生抑制、循環的利用を進め、最終処分量の削減に努めます。また、埋立処分と浸出水処理施設の適正管理を通じて、周辺環境の保全に努めます。

○施設整備計画

最終処分場は、今後も引き続き使用が可能であるが、耐用年数を超過した設備や老朽化した設備の延命化が必要となることから、現状把握と工期費用面等を勘案しながら、施設整備計画を策定します。

【令和5年度】

年度毎の施設整備計画を作成し、設備等の修繕工事を行うとともに水質・灰等の試験分析を行い、施設を適正に管理しています。また、「災害等対応のための共助基本協定」に基づき、処分先を1箇所追加しました。

東松山市

ごみ処理基本計画年次報告書

(資料編)

ごみ処理事業の経過（東松山市ごみ処理基本計画 P. 21）

和暦	年 月 日	項 目
平成13年	2001年 4月 1日	家電リサイクル法施行に伴い、家電対象品目を収集対象から除外
平成13年	2001年 7月	ペットボトル指定法人委託
平成13年	2001年 7月 1日	減容処理ペットボトルライン追加
平成14年	2002年 3月	クリーンセンターのダイオキシン類削減対策工事実施
平成14年	2002年 4月 1日	ペットボトル分別収集開始
平成15年	2003年 4月 1日	事業系一般廃棄物処理手数料改正 60円/10kg→120円/10kg
平成15年	2003年10月 1日	パソコンリサイクル法施行に伴い、パソコンを収集対象から除外
平成16年	2004年 2月 1日	資源物持ち去り禁止を条例で制定
平成19年	2007年 4月 1日	びん・かん選別処理委託開始
平成19年	2007年 4月 1日	粗大ごみ破碎処理委託開始
平成20年	2008年 2月	ごみ処理基本計画策定
平成22年	2010年 4月 1日	事業系一般廃棄物処理手数料改正 120円/10kg→200円/10kg
平成26年	2014年 4月 1日	飛灰運搬及び処理開始
平成27年	2015年 4月 1日	埼玉中部資源循環組合設立
平成28年	2016年11月	外国語版 資源とごみの分別収集計画表 5か国語（英・中・韓・スペイン・ポルトガル）
平成29年	2017年 4月 1日	生ごみ処理容器「キエーロ」補助開始
平成29年	2017年 7月 1日	「ごみ散乱防止ネット」交付開始
平成31年	2019年 3月20日	災害廃棄物処理計画策定
平成31年	2019年 4月 1日	クリーンステーション設置補助開始
令和元年	2019年10月12日	令和元年東日本台風（台風第19号）に伴う豪雨により、市内の広範囲で被害が発生
令和2年	2020年 3月31日	埼玉中部資源循環組合解散
令和3年	2021年 3月19日	災害廃棄物処理事業完了。処理量8,049.25t。
令和3年	2021年 4月	ごみ処理基本計画策定
令和3年	2021年 9月 1日	外国語版 資源とごみの分別収集計画表 ベトナム語版追加 6か国語（英・中・韓・スペイン・ポルトガル・ベトナム）
令和4年	2022年 2月	クリーンセンター精密機能検査、中長期修繕計画作成
令和4年	2022年 3月31日	クリーンステーション設置補助廃止
令和5年	2023年 1月27日	災害等対応のための共助基本協定締結 （株）ウィズウェイストジャパンと協定締結
令和5年	2023年 6月 1日	資源とごみの分け方・収集日検索サイト導入

和暦	年 月 日	項 目
令和5年	2023年 7月 9日	災害廃棄物処理模擬訓練実施
令和5年	2023年10月 1日	インボイス制度開始「適格請求書等保存方式」 領収書に内税明記（事業系・多量系）
令和5年	2023年10月 4日	東松山市新ごみ処理施設検討委員会条例制定

ごみ排出量の実績（東松山市ごみ処理基本計画P. 23）

表3-2 ごみ排出量の実績

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総人口（10月1日住基人口）（人）	89,528	89,819	90,178	90,216	90,320	90,407	90,306	90,659	91,018
総排出量（t/年）	30,532	30,049	30,197	30,639	31,523	31,602	30,614	29,734	28,086
家庭系ごみ（t/年）	23,765	23,132	23,067	23,228	23,578	24,518	23,492	22,905	21,949
可燃物（t/年）	16,843	16,436	16,355	16,470	16,714	17,219	16,614	16,328	15,689
不燃物（t/年）	1,472	1,394	1,419	1,455	1,511	1,728	1,486	1,352	1,320
粗大ごみ（t/年）	45	44	52	55	58	72	69	67	68
プラスチック類（t/年）	1,951	1,871	1,896	1,911	1,968	2,079	2,017	1,933	1,857
びん・かん（t/年）	909	845	823	803	800	835	790	754	700
ペットボトル（t/年）	320	297	315	319	335	339	356	344	344
紙類・布類（t/年）	1,559	1,638	1,607	1,630	1,680	1,863	1,803	1,768	1,656
集団回収（t/年）	666	607	599	586	512	383	357	359	315
事業系ごみ（公共含む）（t/年）	6,766	6,918	7,130	7,411	7,945	7,084	7,122	6,829	6,137
可燃物（t/年）	6,583	6,757	7,002	7,282	7,866	6,901	7,051	6,715	6,046
不燃物（t/年）	183	161	128	130	79	183	71	114	91
1人1日当たり総排出量（g/人日）	932	917	917	930	954	958	929	899	843

※ 災害廃棄物、受託処理を除くが、委託処理は含む。可燃物に含まれる粗大ごみ、不燃物に含まれる粗大ごみは、粗大ごみとして計上した。また、不燃物に含まれるプラスチック類、びん・かん、ペットボトルは別に計上した。

※ 環境省一般廃棄物処理事業実態調査の結果に基づき実績値の修正をする場合や、端数処理のため数値が整合しない場合あり。

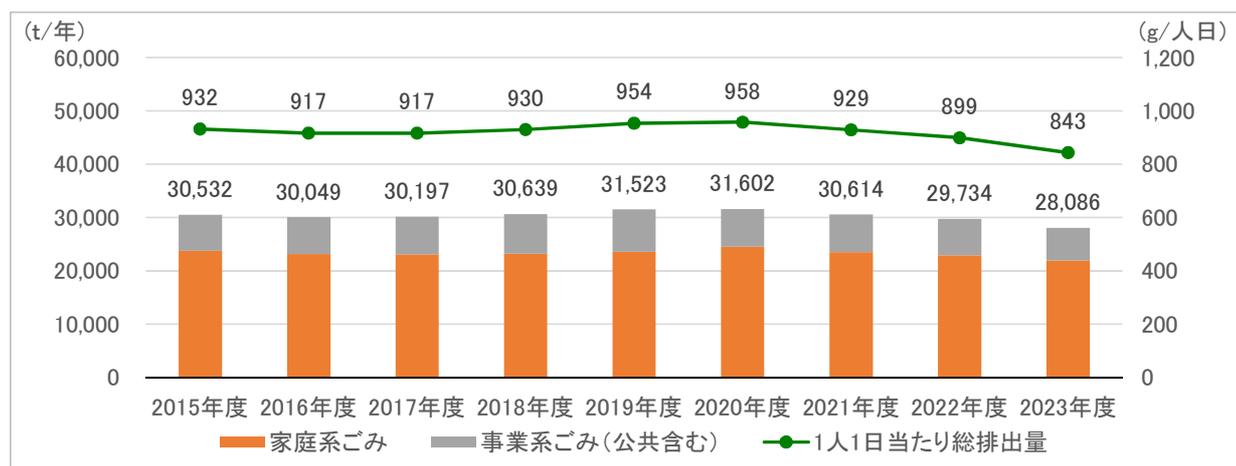


図3-1 ごみ排出量の推移

発生抑制・再資源化の方法及び実績（東松山市ごみ処理基本計画P.31）

表3-9 キエーロの販売数

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
キエーロA	(38)	60	59	29	22	14	15	17
キエーロB	(5)	47	33	30	15	21	20	21
キエーロC	—	32	9	18	16	16	19	13
計	(43)	139	101	77	53	51	54	51
累計		139	240	317	370	421	475	526

() : 2016年度はモニター数



キエーロAとキエーロB



キエーロC

表3-10 集団回収における資源回収量の実績

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
資源回収量	665,904	606,907	599,418	586,091	512,060	382,670	356,749	359,370	314,661
ダンボール (kg)	107,850	109,417	123,145	134,678	123,165	118,283	120,155	121,791	107,635
新聞 (kg)	415,280	370,973	360,395	333,560	275,581	182,145	155,440	158,568	136,706
雑誌 (kg)	125,898	108,245	99,256	101,733	98,885	77,288	77,049	74,552	64,009
牛乳パック (kg)	3,392	5,594	5,817	6,557	4,129	3,570	2,847	2,175	3,053
布類 (kg)	13,484	12,678	10,805	9,563	10,300	1,384	1,258	2,284	3,258
交付申請数	145	154	151	153	137	115	103	115	112
奨励補助金額 (円)	2,663,616	2,427,628	2,397,672	2,344,364	2,048,240	1,530,680	1,426,996	1,437,480	1,258,644

資源化量の実績（東松山市ごみ処理基本計画P. 32）

表3-11 本市の施設での資源化量の実績

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総排出量 (t/年)	30,532	30,049	30,197	30,639	31,523	31,602	30,614	29,734	28,086
資源化量 (t/年)	6,477	6,356	6,306	6,454	6,423	6,593	6,304	6,211	5,891
プラスチック類 (t/年)	1,375	1,395	1,367	1,473	1,457	1,519	1,502	1,515	1,467
びん・かん (t/年)	1,147	1,046	1,011	1,075	1,080	1,205	1,077	1,040	1,042
ペットボトル (t/年)	284	273	283	279	299	294	293	307	289
廃乾電池 (t/年)	14	9	9	10	7	7	9	9	9
紙類・布類 (t/年)	1,802	1,839	1,854	1,857	1,877	2,022	2,025	1,961	1,847
羽毛 (t/年)	2	2	2	2	3	3	2	1	2
焼却灰の資源化 (t/年)	1,186	1,185	1,181	1,172	1,188	1,160	1,039	1,019	920
集団回収 (t/年)	666	607	599	586	512	383	357	359	315
リサイクル率 (%)	21.2%	21.2%	20.9%	21.1%	20.4%	20.9%	20.6%	20.9%	21%

※集団回収、焼却灰の資源化を合わせて資源化量とした。



図3-3 資源化量の推移

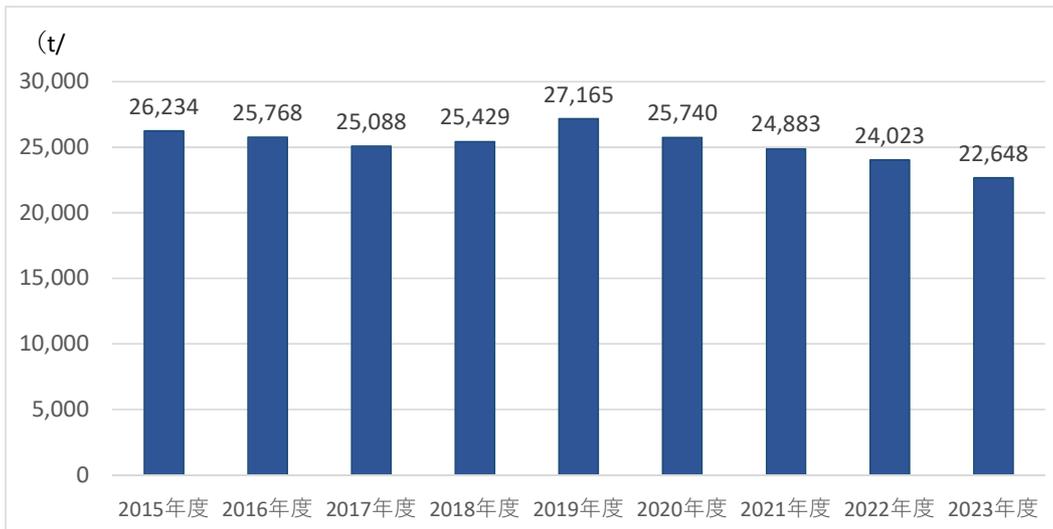
中間処理、最終処分の実績（東松山市ごみ処理基本計画P. 39）

表3-18 中間処理及び最終処分の実績

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
クリーンセンター搬出入量 (t/年)	26,234	25,768	25,088	25,429	27,165	25,740	24,883	24,023	22,648
施設搬入量 (t/年)	26,234	25,768	25,088	25,429	27,165	25,740	24,883	24,023	22,648
家庭系可燃物 (t/年)	16,843	16,436	16,355	16,470	16,714	17,219	16,614	16,328	15,689
家庭系粗大ごみ (t/年)	24	22	26	25	28	32	33	30	32
事業系可燃物 (t/年)	6,436	6,624	6,858	7,151	7,729	6,775	6,938	6,604	5,916
公共その他 (t/年)	147	133	144	130	138	119	113	110	129
可燃残渣 (t/年)	987	1,026	1,007	1,031	1,039	1,150	1,013	913	861
紙類・布類の返品 (t/年)	14	33	18	21	40	104	23	33	26
受託処理※1 (t/年)	1,783	1,495	680	601	159	206	149	-	-
委託処理※2 (t/年)	-	-	-	-	-575	-	-	-	-5
災害廃棄物 (t/年)	-	-	-	-	1,893	135	-	5	0
搬出物 (t/年)	3,338	3,237	3,096	3,024	3,428	3,117	3,033	2,876	2,696
紙類・布類(羽毛含む) (t/年)	259	236	268	250	239	266	246	227	219
焼却灰の資源化 (t/年)	1,186	1,185	1,181	1,172	1,188	1,160	1,039	1,019	920
焼却灰 (t/年)	1,712	1,635	1,480	1,428	1,829	1,534	1,594	1,484	1,411
処理飛灰 (t/年)	181	181	167	175	171	157	154	146	146
西本宿不燃物等埋立地搬出入量 (t/年)	4,788	4,481	4,520	4,556	4,678	5,060	4,712	4,450	4,290
施設搬入量 (t/年)	4,788	4,481	4,520	4,556	4,678	5,060	4,712	4,450	4,290
家庭系不燃物 (t/年)	1,472	1,394	1,419	1,455	1,511	1,728	1,486	1,351	1,321
プラスチック類 (t/年)	1,951	1,871	1,896	1,911	1,968	2,079	2,017	1,933	1,857
びん・かん (t/年)	909	845	823	803	800	835	790	754	700
ペットボトル (t/年)	320	297	315	319	335	339	356	344	344
粗大ごみ (t/年)	22	22	26	30	29	40	36	38	36
事業系不燃物 (t/年)	104	39	30	28	28	29	18	18	22
公共等(汚泥、沈砂除く) (t/年)	10	13	10	11	7	10	9	12	10
搬出物 (t/年)	4,635	4,430	4,422	4,535	4,542	4,873	4,629	4,430	4,227
可燃残渣 (t/年)	987	1,026	1,007	1,031	1,039	1,150	1,013	913	861
不燃残渣 (t/年)	827	682	746	668	659	698	735	646	559
プラスチック類 (t/年)	1,375	1,395	1,367	1,473	1,457	1,519	1,502	1,515	1,467
びん・金属類 (t/年)	1,147	1,046	1,011	1,075	1,080	1,205	1,077	1,040	1,042
ペットボトル (t/年)	284	273	283	279	299	294	293	307	289
廃乾電池 (t/年)	14	9	9	10	7	7	9	9	9
一般廃棄物最終処分場処分量 (t/年)	2,789	2,606	2,481	2,360	3,023	3,662	2,527	2,361	2,174
直接埋立(汚泥、沈砂) (t/年)	69	108	87	90	45	144	44	85	58
不燃残渣 (t/年)	827	682	746	668	659	698	735	646	559
焼却灰 (t/年)	1,712	1,635	1,480	1,428	1,829	1,534	1,594	1,484	1,411
処理飛灰 (t/年)	181	181	167	175	171	157	154	146	146
災害廃棄物(がれき類) (t/年)	-	-	-	-	319	1,129	-	-	-

※1 受託処理とは本市以外から受け入れている一般廃棄物のこと

※2 委託処理とは本市以外へ搬出する一般廃棄物のこと



※災害廃棄物、受託処理を含む

図3-6 クリーンセンター搬入量

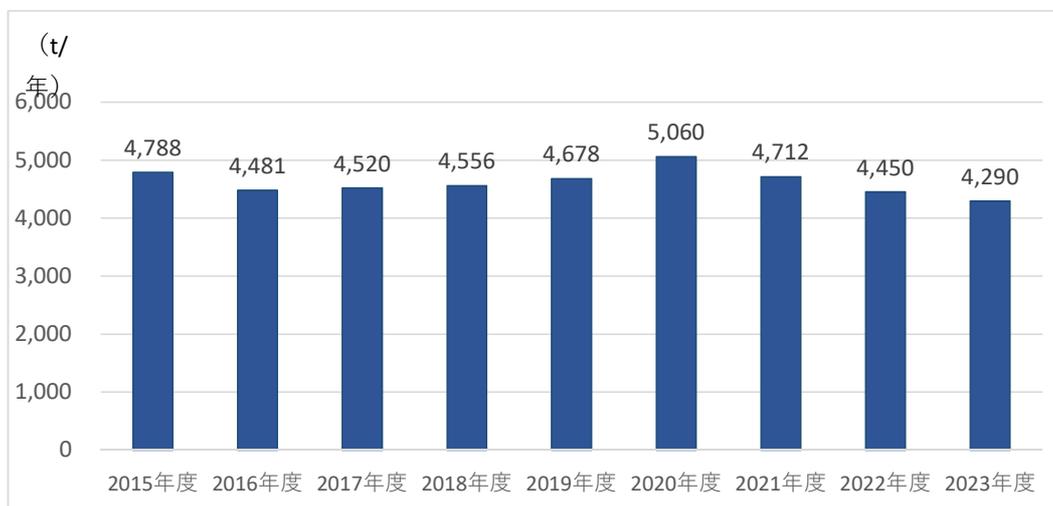
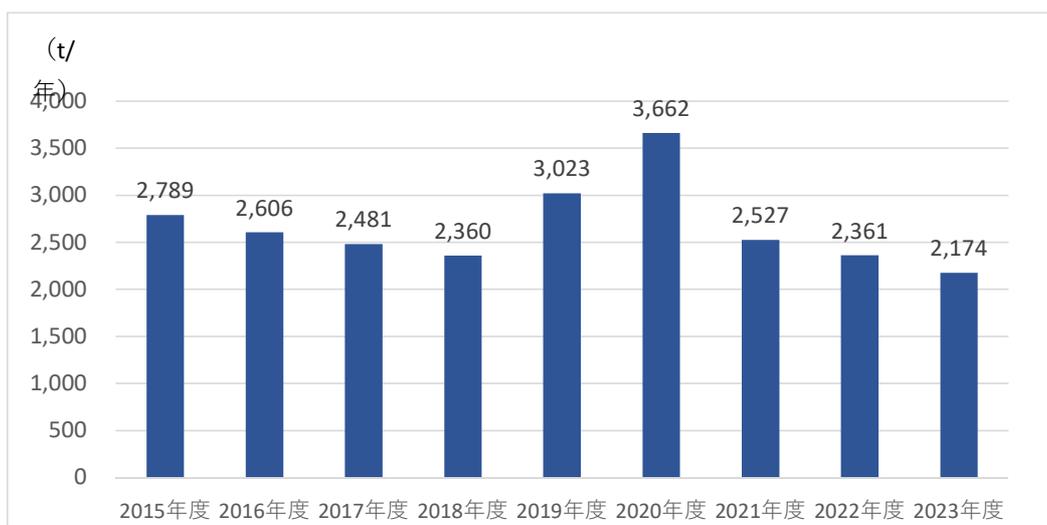


図3-7 西本宿不燃物減容処理施設搬入量



※災害廃棄物を含む

図3-8 最終処分量

ごみ処理経費（東松山市ごみ処理基本計画P. 42）

表3-19 ごみ処理経費

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
廃棄物処理費用（総計）（千円）	972,066	998,950	1,030,683	1,009,249	966,469	948,246	970,390	1,054,506	1,205,379
収集運搬費（千円）	177,489	169,273	169,703	170,631	194,488	195,301	194,875	226,081	228,116
中間処理費（千円）	640,779	598,494	593,530	578,705	599,272	627,543	650,818	698,144	808,998
最終処分費（千円）	35,385	34,256	30,958	33,322	33,851	31,409	26,795	39,819	34,930
人件費等（千円）	118,413	113,005	111,842	113,422	104,502	93,993	97,902	90,462	133,335
組合分担金（千円）	-	83,922	124,651	113,169	34,355	-	-	-	-
人口（人）	89,528	89,819	90,178	90,216	90,320	90,407	90,306	90,659	91,018
1人当たり処理費用（円/人）	10,858	11,122	11,429	11,187	10,700	10,489	10,746	11,632	13,243
総排出量（集団回収除く）（t/年）	29,866	29,442	29,598	30,053	31,011	31,219	30,257	29,375	27,771
1t当たり処理費用（円/t）	32,548	33,929	34,823	35,583	31,165	30,374	32,072	35,898	43,404

※2016年度以降、組合分担金は別計上とした。

総排出量（集団回収除く）は、災害廃棄物、受託処理を除くが、委託処理は含む。



図3-9 ごみ処理経費の推移